

ぴーぷる ピーブル



「初対面同士でも仲良くできる居場所を目指す」。孤立しがちなシニア世代に交流の場を提供する「シニアカフェ」を6月から月1

シニア世代を元気に

回催しているボランティア友の会ひまわりの前田すづ子会長(67)は藍住町矢上、写真Ⅱは力を込める。カフェは3、4人ずつのグループに分かれて歓談するスタイル。司会を務める前田さんは発言の少ない参加者に積極的に声を掛けていく。1人暮らしの人が参加者の半数以上を占めており「『家にも来ず来て良かった』と、弾んだ声を聞くのが何よりうれしい」。認知症予防講習など、シニアが日常生活を生き生きと過ごせるような講座も毎回開いている。「高齢化が進む中、一人でも多くのシニアに元気でいてほしいとの思いがある。地道に続けていきたい」と息の長い活動を誓った。

(木村恭明)